ABCテレビ
news release

2025 年 7 月 11 日
朝日放送テレビ株式会社

「見えない傷あと　～JR 脱線事故 20 年～」
「ちょいバラ　濱田祐太郎のブラリモウドク」
2025 日本民間放送連盟賞・番組部門　近畿地区審査　ともに 1 位通過！
さらに「絵がつなぐ～いのち尊し～」は、審査員特別賞を受賞！

朝日放送テレビ制作の「見えない傷あと　～JR 脱線事故 20 年～」(2025 年 5 月 30 日放送)と「ちょいバラ　濱田祐太郎のブラリモウドク」(2024 年 6 月 29 日、7 月 13 日、7 月 27 日放送分)が、2025 年日本民間放送連盟賞番組部門の＜テレビ報道番組＞＜テレビバラエティ番組＞でそれぞれ近畿地区審査を 1 位で通過し、中央審査会に進むことになりました。中央審査会は、8 月に予定されています。さらに＜テレビ教養番組＞で「絵がつなぐ～いのち尊し～」が、近畿地区審査で審査員特別賞を受賞しました。

日本民間放送連盟賞は、[質の高い番組制作の促進][放送による社会貢献活動]等の発展を図ることを目的に、日本民間放送連盟が 1953 年に創設した賞です。

番組部門<テレビ報道番組>　中央審査進出（近畿地区 1 位通過）

ABCドキュメンタリースペシャル　見えない傷あと　～JR 脱線事故 20 年～

2025 年 5 月 30 日（金）深夜 1:34～3:04 放送(YouTube チャンネル「ABC テレビニュース」で公開中）

【内容】

脱線事故で重傷を負った玉置富美子さん（当時 55 歳、現在 75 歳）は、顔と全身の痛みが治らず、生涯「痛み」という後遺症を抱えることになった。痛みを和らげるための顔面の手術はすでに 30 回以上、繰り返している。それだけではない。加害企業、JR西日本との賠償交渉で心も傷ついてきたのだ。体と心の「痛み」と今も闘い続けている。2 両目に乗車していた小椋聡さん（当時 35 歳　現在 55 歳）は、右足の骨折や全身打撲の重傷だった。事故直後の凄惨な車内を目撃した小椋さんは、“生き残った者の役割”を痛烈に感じて、 事故を伝えることなど、事故に関わる活動を精力的に行った。そんな小椋さんを献身的に支えたのが、妻の朋子さんだった。ところが、朋子さんは事故 2 年目に心身の不調を訴え、その後、心の病に罹っていることがわかった。夫や遺族に深く寄り添い、事故の悲惨な現実を見聞きしたことで、心に傷がついてしまった。事故を伝え続けてきた夫妻が、20 年目の節目に思うことは･･･。

【スタッフ】
プロデューサー　…　宮沢　洋一
ディレクター　…　西村　美智子、大和　菜々、阿部　志緒里
ナレーション　…　宮城　さつき

ABC テレビ
news release

番組部門<テレビバラエティ番組>　中央審査進出（近畿地区 1 位通過）

ちょいバラ　濱田祐太郎のブラリモウドク

2024 年 6 月 29 日(土)深夜 1:15～1:30、7 月 13 日(土)深夜 1:25～1:40、7 月 27 日(土)深夜 1:15～1:30 放送分

【内容】

舌鋒鋭い盲目のピン芸人・濱田祐太郎さんの初冠・街ブラバラエティ。お供するのは、濱田祐太郎さんを「お笑い座頭市」と称する仲良しの先輩芸人、藤崎マーケット・トキさん。毎回ゲストが登場し、“推し街”のオススメスポットに 2 人を案内する。初回は後輩芸人、エナマキシマ・グレン世紀さんが地元のオシャレタウン「大阪・堀江」の街をガイド。「こんだけ歩いても点字ブロック 1 個もない」「オシャレなだけ」と毒を吐く濱田さんに、とっておきのスポットを紹介。普段濱田さんはどうやって街を歩くのか？どうやって注文するのか？どうやって服を買うのか？などのエピソードも見どころ。続く放送では、後輩芸人のバッテリィズ・エースさんとともに、大阪西成エリアを訪れ「射的」に挑戦し奇跡を連発。また、大阪の新スポット、インドア・クライミング施設にて盲目のピン芸人、人生初の壁登り。確実に突起を捉えながら、手慣れた様子でスルスルと登っていく姿に 2 人は驚愕する。最終回では女性芸人、翠星チークダンス・ちろるさんが登場。モテること間違いなし！女子ウケ抜群スポットへ案内され、女子が大好きな濱田さんはワクワクが止まらない。向かったのは、一流ホテル「ヒルトン大阪」。こちらのレストランで、女性に大人気のスイーツビュッフェを体験する。実は濱田さんはビュッフェ初体験。「むき出しの食べ物に近づくのが怖い」と怖気づく濱田さんだが、楽しめるのか？

【スタッフ】

プロデューサー　…　森田　純平

ディレクター　…　児玉　裕佳

構成　…　山田　泰葉、清友

ABC テレビ
news release

番組部門<テレビ教養番組> 近畿地区審査 審査員特別賞

絵がつなぐ～いのち尊し～

2025 年 3 月 9 日(日)10:00～10:50 放送(YouTube チャンネル「ABC テレビニュース」で公開中)

【内容】

神戸の絵画教室「アトリエ太陽の子」では、毎年「震災・命の授業」が開かれています。1995 年 1 月 17 日、阪神淡路大震災。死者は 6434 人。生きたくても生きられなかった人たちは、どんな思いで亡くなったのか。もしも自分や家族だったら…。想像力を使って頭に浮かぶ姿や光景を「絵」に描きながら、子どもたちひとりひとりが命と向き合っていく授業。指導しているのは、画家の中嶋洋子さん(72)。震災で教え子二人を亡くした中嶋さんは、震災を知らない子どもたちに向けて、当時の様子をありのままに語り、震災の記憶を「絵」を通して伝えている。

2022 年、子どもたちによって、1 冊の絵本を作る取り組みがスタート。震災 30 年の今年に完成。中嶋さんは東日本大震災の被災地も訪れ、一緒に絵を描くことで、東北の子どもたちも元気づけてきた。絵がつなぐ、命の尊さ。震災を語り継ぐ画家と子どもたちの物語。

プロデューサー … 宮沢 洋一
ディレクター … 喜多 貴嗣
ナレーション … 武田 和歌子